

No.366

2025年1月20日

でべら新報

DEBERA SHIMPO

一般社団法人 広島県中小企業家同友会 尾道支部 会報誌

【尾道支部 2024 年度スローガン】 同友会を活用し、新たな未来を築こう！～すべては自社のために～

【新会員紹介】

100 年企業を目指して

備後海運株式会社

代表取締役社長

黒瀬 隆道 氏



今月の見どころ

12月支部例会は、松翠園大広間で開催されました。テーマは「やりたいこと盛りだくさん、そして、必ず実践、川口流経営をちょっとだけ話します」。報告者は（有）浦島代表取締役の川口新太郎氏でした。当日は、川口氏の挑戦と川口氏が考えるこれからの尾道でのビジネスについて報告がありました。経営者として必要な資質を感じ、参加者全員が一步前へ進みたくなる機会になりました。報告後は、グループ討論を兼ねて、望年会を行いました。自分から腹を割って話しあったことで、本当に色々な話が聞けるし、お互いに、多くの気づき、学びがありました。

INDEX

- P2,3……支部例会
- P4……新会員紹介
- P5……青年部会、女性部会
- P6……支部理事会報告
- P7……行事案内

支部例会

12月支部例会

やりたいこと盛りだくさん、そして、必ず実践、
川口流経営ちょっとだけ話します。

報告者 (有) 浦島 代表取締役 川口 新太郎 氏

■日程：2024年12月19日（木）19:00～21:30

■会場：松翠園大広間

先日、松翠園で12月支部例会が、恒例のミニ報告と望年会という内容で行われました。いつもとは違う例会場所、望年会、活躍目まぐるしい川口さんの報告が聴ける、ということで、普段の例会より多くの方が集まりました。

川口さんの報告はもっと聴きたくするような内容でした。私が学んだことは、「自分の人生のビジョンを明確にする」というものです。そのビジョンを描くことにより、加速して目標を達成できると、再確認しました。

また、今回の例会は多くの方が参加されていました。その中で、新会員の方の会社がより良くなるように、先輩会員がアテンドさせていただいたことで、新会員の方が先輩経営者がいる支部例会へ参加する意義が得られたと感じました。

青年部は青年部として、本気本音で語り合える雰囲気も良いのですが、本会の先輩方は、私たちよりも経営経験が豊富の方が多く、より早く課題解決できると感じます。

尾道支部の強みは、濃い経営談義ができることだと思うので、その強みを活かして、青年部会員と本会の先輩を繋ぐ役割がさせていただきたいと思いました。

ありがとうございました。



シミズダイヤモンド（株）清水良輔



例会報告者への感想、フィードバック

12月支部例会の参加者は54名でした。そのうち、33名の方から回答をいただきました！ご協力、ありがとうございました。

- 社長の幸福感って深く考えたことはありませんでしたが、そこを追求して行きたいと思います
- とても良い例会でした。
- 報告ありがとうございました。悩んだことや意思決定などもう少し踏み込んだ内容は聞きたかったです。
- 20年契約という素晴らしい夢を描いている姿に感動しました
- お話し聞かせていただきありがとうございます。ご苦労や理念のお話を聞けて本当に良かったです。また温泉もカプセルホテルも利用させていただきま
す！
- 良い街には良い宿がある。この理念に向かって突き進んでいるんだなと感じた。やはり先ずは自分が何をやりたいのか決めること。経営理念が大切だと
実感した。
- あっという間に大経営者になられてビックリしてます。大きな挑戦を平然とされててホント凄いです。刺激もらいました。
- ありがとうございました
- 引き寄せが凄いなと感じました
- いつまでも挑戦する姿勢を見習います
- 若い頃の苦労と人の縁で広がっていく繋がりがすごく響きました
- 自分自身の幸福度を高めることが、ビジョンの達成につながる熱量に変わることが改めて勉強になりました。
- 事業意欲、やる気が出る報告でした。応援したいと思います
- 経営を楽しく感じる生き方をチャレンジして行くきっかけになった
- 本日は体験報告ありがとうございました。川口さんの実践力、素晴らしいお人柄が成功に繋がっていると感じました。
- バイタリティ溢れて、新しい事へチャレンジしている姿が眩しいです
- 川口さんの前向きな考え方にすごく感銘を受けました。プラス思考で突き進んだと言われてましたが、すごく参考になりました
- 情熱を持って行動すれば、良い情報・人が寄ってくる、という話に感銘を受けました。もっと想いを伝えていくべきだと感じました！
- 例会報告ありがとうございました！悪いことは考えない！素敵だなと思いました。
- 尾道愛をすごく感じました。自身自社も職種は違いますが尾道のためになるよう見直しをしたいおと思いました。川口さん報告お疲れ様でした。ありが
うございました。
- 尾道に対する想いは伝わりました
- 川口さんの人柄が出ていて、よい講演でした。故郷の尾道愛を感じました。
- 川口さんの企業理念や 41 ビジョンで思い描いたビジョンが叶っていて、今また新たな挑戦をされていること。素晴らしいお話を聞けました。また、
情熱をもって人との繋がりを大切にされていたからこそ縁が繋がったお話など自身の今後の在り方も学ぶことが沢山ありました。ありがとうございました
- 瀬戸内クラフトさんと浦島さんが何故…と色々疑問に思っていたので、お話を聞けて良かったです。
- 川口さんのバイタリティがすごいと思いました。その原動力となるものは何なのか、聞いてみたかったです。
- 川口さん素敵な報告をありがとうございました。当初家業に戻られた時は大変だったと伺っております。その中で良くなりたいと言う強い想いを持ち邁
進続けられていたんだなと思います。そして挑戦し続ける姿勢、凄く学びになりました。
- 悪い事を考えない、良い事を考えるという考え方が素敵だと思いました。また、五年ごとの目標を立てる事がすごく良い影響があり、見習いたいと思
いました。
- 川口さんの人となりが出ていました。
- 家業のため、地域のために行動された結果が繋がっておられて尾道が元気になるために欠かせない方だと思いました。
- 高校生の時から跡取りとしての自覚があつてそれに向けて前に進む為に動く新太郎さん。また、更に上へ上へ、前へ前へと進みどんどん自分の描いた未
来へと進んで行き、さすが同友会員！と思いました。これからも進み続ける新太郎さんを見ていくのが楽しみです。
- 川口さんの報告を聴き背中を押してもらえました。新しいことに挑戦することの大切さを学びました。また、川口さんの人柄が見えるステキな報告でした。
- 新ホテルのこれからの展開が楽しみです。

100 年企業を目指して

備後海運株式会社 代表取締役社長 黒瀬 隆道 氏

自己紹介をお願いします。

1986 年生まれ、38 歳です。尾道東高校を卒業して、広島修道大学の人文学部英語英文学科に進学しました。大学時代はサッカーサークルに所属し、焼肉店でアルバイトしていました。その当時に「人とコミュニケーションを取ることが好きだ」と感じていました。

元々将来的に家業に戻るつもりでしたが、祖父から「何でもいいから違う窯の飯を食べてこい」と言われていて、その言葉がずっと心に残っていました。

その後、冠婚葬祭や服地卸売の営業職を経験し、27 歳で結婚を機に尾道に戻りました。

備後海運に入社してからは、6 年間現場作業にどっぷり浸かり、仲間と一緒に汗を流しました。その後、外部とのやり取りが多い業務にシフトして、3 年目には取締役になりました。そして、昨年代表取締役に就任しました。



会社の業務内容を教えてください。

主な事業としましては、港湾荷役事業、一般区域貨物自動車運送事業、倉庫事業、ラッシング事業があります。

港湾荷役事業は、弊社岸壁で大手鉄鋼メーカーから届く鋼材をクレーンを使用して陸揚げして仕分けし、お客様の要求納期に応じてトレーラーでの陸上輸送や船での海上輸送によって鋼材を届ける仕事を行っています。

一般区域貨物自動車運送事業は、上記以外にもお客様からの問い合わせによって、近距離～中距離でトレーラーやトラックにより陸上輸送を行っています。

倉庫事業は鋼材やプラントなどのストックヤードとして一時保管する役割を担っています。

ラッシング（固縛）事業は、海上において貨物を安全に輸送するための手段で、貨物が動かないようにしっかりと固定する、そんな縁の下の力持ち的な役割になります。

内航運送取扱事業として船舶の手配やコーディネートなど海運代理店業の役割も担っております。

仕事のこだわりを教えてください。

港湾業務は既得権益であり、知識やノウハウなどややこしくて、新規参入が難しい業界なんです。でも、だからこそお客様の要望や要求に応えられるような商売を意識しています。

特に、若い人が「ここで働きたい」と思える環境作りには力を入れています。

例えば、福利厚生としてプライベートが充実出来るように年間休日数を見直したり、会社負担で従業員に医療保険等をかける仕組みを用意しています。

また、SNS やホームページでも会社の魅力を発信して、若い世代に興味を持ってもらえるよう工夫しています。

物流業界って、どうしても「運ぶ」という部分が軽視されがちなんですけど、2024 年の物流問題を機にもっとこの業界にスポットライトが当たるようにしていきたいです。



今後の夢を教えてください。

会社としての目標は、「従業員が自分の子どもを安心して入社させたいと思える会社」にすることです。顧客満足度を高めるのはもっともですが、それと同様に従業員満足度もしっかりと高めて、次世代に安心してバトンを渡せる企業を目指しています。

個人的な夢としては、将来、妻と一緒に海外旅行を楽しみたいと思っています。

また、会社としては現在 76 期を歩んでいるので 100 年企業を目指して、安定した経営基盤を次世代に残すことが大きな目標です。

現場の仕事も今でも好きですし、そこに立つことで従業員との信頼関係も築けると思っています。バランスを大切にしながら、これからも会社を支えていきたいですね。

ありがとうございました。（文／畑 写真／上田）

報告者 (株) ハイマート 代表取締役 佐藤 敬祐 氏

2024年12月17日(火) ■会場: 尾道市役所 2F 多目的ホール1

12月17日(火) 尾道市役所+ZOOMにて尾道支部青年部会12月例会が開催されました。

今回の報告者は株式会社ハイマート佐藤敬祐さんでした。

学生時代の留学経験から海外での仕事に興味を持ち、帰国後貿易商社に就職し、その後共同創業者となる方と出会い、LEXUS 専用のパーツの開発やカーレースチームの運営を行う会社「NOVEL」(ノベル)を創業。そこで海外への可能性を感じると同時に日本、そして故郷である尾道の魅力を再確認したことで、故郷に自身の経験を還元したいと考え株式会社ハイマートを創業。そんな世界中を飛び回り、常に新しいことを模索し続けている佐藤氏の大切にしている「セレンディピティ」というマインドについて発表していただきました。

グループ討論ではそれぞれ「セレンディピティを引き寄せるためには？」について深く考え討論しました。コンフォートゾーンにとどまり続けるのではなく、常に挑戦し、自身の感性に素直になる事。

そこでの妄想が→構想となり→ビジョン実現していく中でセレンディピティ(思いもよらない幸運)を引き寄せるために一番大事なことなんだと感じました。日々選択をして歩んでいる人生の中で軸を持つ事によって自ずと求めている方向へ進む事が出来るんだと再確認したと同時に自分自身のブレない信念、軸を常に持つておく大切さに気がつく事ができました。

(有) 製菓宮本 宮本 欣己



議長：山根副支部長

■ 開会挨拶（立石支部長）

※立石支部長より、開会挨拶がありました。内容は省略します。

■ 確認・報告事項

※今後の支部例会の準備状況について報告しました。

※1月新年互礼会は、1/17（金）にグリーンヒルホテル尾道で開催します。報告者は、(株)ヴィ・クルー 佐藤氏（宮城同友会）です。テーマは「未来を変える企業・地域づくり～ビジョンを掲げ、今こそ実践者へ！」です。当日の役割分担表の確認が行われました。各委員会、部会の委員の方へ再度のお誘いのお声がけをお願いされました。

※2月支部例会は、2/20（木）にしまなみ交流館大会議室で開催します。報告者は(株)鉄道広告 池田氏です。テーマは「自社のブランディングはなぜ必要なのか～自社を知ってもらい付加価値を高めるには～」です。

※3月支部例会は、定例日が休日のため日程変更し、3/25（火）に尾道市役所で開催します。テーマは「創業10年 経営指針に出会って5年の変革」報告者は(株)ファーストスタッフ 代表取締役 高藤孝一氏（広島西支部）です。他支部との交流も大事にしたいです。

■ 県理事会の報告（立石支部長）

※報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。
・12/16に開催されました。大半は総会議案を兼ねた勉強会でした。講師は京都橘大学の准教授の小山氏でした。
・勉強会では、最低賃金、働く環境、外部環境、地域格差など情勢は厳しいという指摘がありました。この中で中小企業憲章の国会決議が大事だとも言われていました。そのためには良い会社になる、良い会社を増やすことが不可欠です。
・会員数は3000名を復帰しました。

■ その他

※2024役員オリエンテーションの参加呼掛けと名簿アプリのダウンロード率の確認が行われました。

■ 討議事項

テーマ：中期ビジョン策定と推進に向けて その3

※山根副支部長から、中本担当理事と打合せをし、中期ビジョンと総会議案について、一つテーマを決めました。テーマは、学びを行動に移すこと。つまり実践することです。グループ討論では、自社をふりかえり、同友会とどう関わるのか話し合いました。そして今年1年の展望を話し合いました。次に同友会をどうしていくのか話し合いました。グループ長は、同友会でどんな行動をするかまとめてください。と趣旨説明がありました。その後、グループに分かれて意見交換を行いました。まともは議長が、2025年は「実践」をキーワードに、知識だけでなく実行を重視する年にしたいと考えています。グループ内での協力体制をさらに強化し、自社の成長に向けた新たな挑戦を進めていきます、としました。

■ 委員会・部会の報告

※各委員会・部会より報告がありました。
※政策環境委員会（池田委員長）
・1/14～31まで経営課題アンケートが始まります。目標は65%です。前は60%の回答があり過去最高でした。結果は行政、金融機関、報道関係に報告していきます。
※青年部会（清水部会長）
・3/9に第11回ぶちええ尾道を開催します。出展いただける方は申込書に記入し事務局にメール FAXでお送りください。
・4/12に青年部会の卒業式を国際ホテルで行います。

■ 増強の情報交換（正副・委員長・部会長）

※各委員会・部会より、入会候補者や退会希望者の情報を共有しました。

■ 承認事項

1. 入退会の承認（九十九組織総務委員長）

今年度目標会員数	現在会員数
130名 年度末まで	124名
【入退会のお知らせ】	
入会希望者 0名	
退会希望者	
・10月のさくら 藤井なおみ氏	
※ 2025年1月8日現在 会員数は124名です。	

2. 総会議案検討委員会の設置および総会議案作成の進め方（立石支部長）

立石支部長から、各委員会部会へ新年度の方針は県の中期ビジョンを参考にしながら検討してほしいこと。本会、特に支部理事は実践者として会活動の先頭立つこと。また自社と同友会を両輪と捉えること。計画は、いつ実行し、いつまでに完了するのかスケジュールしほしいと投げかけがありました。
→総会議案検討委員長は浮田理事に決まりました。→承認されました。

■ 閉会挨拶（酒井理事）

※内容は省略します。

■ 次回の理事会

2月5日（水）19:00～ 会場：工房おのみち帆布

尾道支部 2025 年 2 月 委員会・部会行事のご案内

組織総務委員会

■日時：2 月 日（ ） 19 時
■会場：
■内容：仲間づくりの進捗

広報委員会

■日時：2 月 17 日（月）
■会場：
■内容：でべらミーティング

経営労働委員会

■日時：2 月 28 日（金）
■会場：サテライト会場および Zoom
■内容：経営方針 part3

求人社員教育委員会

■日時：2 月 日（ ）
■会場：
■内容：

政策環境委員会

■日時：2 月 日（ ）
■会場：
■内容：2 月支部例会準備 & ふりかえり

青年部会

■日時：2 月 13 日（木）
■会場：
■内容：体験報告
■報告者：(株)日章自動車 葛籠氏

女性部会

■日時：2 月 日（ ）
■会場：
■内容：
■講師：

支部理事会

■日時：2 月 5 日（水）19:00
■会場：工房おのみち帆布

2 月支部例会

「自社のブランディングはなぜ必要なのか」 ～自社を知ってもらい付加価値を高めるには～

■日時：2 月 20 日（木）19:00 ～ 21:00
■会場：しまなみ交流館 大会議室
■報告者：(株)鉄道広告 専務取締役 池田 頼紀 氏

スケジュール

2025 年 2 月									2025 年 3 月												
	5					13	17	18	20	28		5	6	9				17		25	28
	支部理事会					青年部会	広報委員会	新会員オリエンテーション	支部例会	経営労働委員会		支部理事会	経営労働委員会	青年部会（ぶちええ尾道）				広報委員会		支部例会	経営労働委員会

一般社団法人

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：〒720-0066 福山市三之丸 8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L：084-923-0286

F A X：084-923-0284

e-mail：fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】立石 良典

【広報委員長】高垣 将一



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利！



QRコードから簡単ログイン！